

「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査報告書

(令和7年6月末 現在)

分類番号／項目	Ⅲ－５－０１	５．区民のいのち・くらしを大切に。
担当課名	障害者施策課	
公約の内容	〇障がい者が、一人でも暮らせる地域社会ネットワークをつくります。	
令和4年調査 (さとこビジョン仕分け)	区分	区分の意味
	D	すでに実施しているもの
令和6年1月調査	区分	区分の意味
	4	岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの
令和6年6月調査	区分	区分の意味
	ア	岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの
令和7年6月調査	区分	区分の意味
	あ	岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの
あ：岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの ・ 具体的な取組と実績	障害者地域相談支援センターにおいて、障害種別や手帳の有無を問わず、広く地域の障害者や家族等の生活全般に関する相談に対し、地域の関係機関と課題についての検討や情報共有の場をもち、地域のネットワーク作りを行っている。	
い：令和5年度までに実現したもの う：令和6年度までに実現したもの ・ 具体的な取組と実績		
え：令和7年度末までに実現が見込まれるもの ・ R7年度末までに見込まれる実績		
お：令和7年度末までに一部実現が見込まれるもの ・ 一部実現の具体的な取組と実績		
か：実現に向けて引き続き検討するべきもの ・ 検討する理由 ・ 具体的な検討の方向性		
き：公約どおりの実現は難しいものの代替方法により実施するもの ・ 具体的な代替策		

「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査報告書

（令和7年6月末 現在）

分類番号／項目	Ⅲ－５－０２	５．区民のいのち・くらしを大切に。
担当課名	健康推進課	
公約の内容	○保健所の充実を図り、コロナ感染症などから区民の命を守ります。杉並区では、自宅療養中の方が亡くなるという深刻な事案を引き起こしています。事案の詳細な検証と区としての責任の所在を明らかにします。	
令和4年調査 （さとこビジョン仕分け）	区分	区分の意味
	D	すでに実施しているもの
令和6年1月調査	区分	区分の意味
	4	岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの
令和6年6月調査	区分	区分の意味
	ア	岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの
令和7年6月調査	区分	区分の意味
	あ	岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの
あ：岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの ・ 具体的な取組と実績	新型コロナウイルス感染症死亡事案検証委員会を設置し、令和3年11月に検証結果を踏まえた再発防止策等が記載された報告書を作成した。	
い：令和5年度までに実現したもの う：令和6年度までに実現したもの ・ 具体的な取組と実績		
え：令和7年度末までに実現が見込まれるもの ・ R7年度末までに見込まれる実績		
お：令和7年度末までに一部実現が見込まれるもの ・ 一部実現の具体的な取組と実績		
か：実現に向けて引き続き検討するべきもの ・ 検討する理由 ・ 具体的な検討の方向性		
き：公約どおりの実現は難しいものの代替方法により実施するもの ・ 具体的な代替策		

「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査報告書

(令和7年6月末 現在)

分類番号／項目	Ⅲ－５－０３	５．区民のいのち・くらしを大切に。
担当課名	防災課 保健福祉部管理課	
公約の内容	○道路拡幅で緊急車両が通りやすくなることを現区長は強調しますが、首都直下地震のような大規模災害では、どここの道路も通行が困難になることは、東日本大震災で経験しています。道路の拡幅で大規模災害の対策にはまったくありません。大規模災害時に必要なことは、救助が来るまでの間、徒歩で避難できる場所に数日間、安心して過ごせる場所をどうつくるかということです。地域ごとに大規模災害時の住民支えあいネットワークをつくることを支援します。	
令和4年調査 (さとこビジョン仕分け)	区分	区分の意味
	B	期間を区切って（おおむね令和5年度までの間に）これまでの取り組みの検証等を行い、今後の方針を決定すべきもの
令和6年1月調査	区分	区分の意味
	1	令和5年度までに実現した（する）もの
令和6年6月調査	区分	区分の意味
	アイ	岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの 令和5年度までに実現したもの
令和7年6月調査	区分	区分の意味
	あい	岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの 令和5年度までに実現したもの
あ：岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの ・ 具体的な取組と実績	災害時に高齢や障害などにより自力では避難行動や避難生活が困難な方に対し、地域の方々により支援を行っていく「地域たすけあいネットワーク」を構築している。 【保健福祉部管理課】	
い：令和5年度までに実現したもの う：令和6年度までに実現したもの ・ 具体的な取組と実績	食料・保存水の入替補充及び生理用品など女性の視点も取り入れた備蓄品の充実を図った。 また、非常用発電設備のない震災救援所への蓄電池の配備を当初の計画を前倒しして進めるとともに、段ボール製造会社と協定を締結し、災害時に段ボールベッドを各震災救援所に搬入していく。 【防災課】	
え：令和7年度末までに実現が見込まれるもの ・ R7年度末までに見込まれる実績		
お：令和7年度末までに一部実現が見込まれるもの ・ 一部実現の具体的な取組と実績		
か：実現に向けて引き続き検討すべきもの ・ 検討する理由 ・ 具体的な検討の方向性		
き：公約どおりの実現は難しいものの代替方法により実施するもの ・ 具体的な代替策		

「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査報告書

（令和7年6月末 現在）

分類番号／項目	Ⅲ－５－０４	５．区民のいのち・くらしを大切に。
担当課名	防災課 学校整備課 学務課	
公約の内容	○杉並区の小中学校は、他の自治体が給食センター方式に移行する中、一つ一つの学校で給食を作る給食室を保護者の運動で守ってきました。この給食室は、大規模災害時に、地域での炊き出しの拠点として活用できます。小中学校を本格的な防災拠点として整備します。	
令和4年調査 （さとこビジョン仕分け）	区分	区分の意味
	C	令和6年度以降を見据え、時間をかけて検討を行うべきもの
令和6年1月調査	区分	区分の意味
	3	令和6年度以降も引き続き検討するべきもの
令和6年6月調査	区分	区分の意味
	キ	実現に向けて引き続き検討するべきもの
令和7年6月調査	区分	区分の意味
	か	実現に向けて引き続き検討するべきもの
あ：岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの ・具体的な取組と実績		
い：令和5年度までに実現したもの う：令和6年度までに実現したもの ・具体的な取組と実績		
え：令和7年度末までに実現が見込まれるもの ・R7年度末までに見込まれる実績		
お：令和7年度末までに一部実現が見込まれるもの ・一部実現の具体的な取組と実績		
か：実現に向けて引き続き検討するべきもの ・検討する理由 ・具体的な検討の方向性	給食室は、現在都市ガスを使用しており、発災時に供給停止から復旧まで一定の時間を要することが想定される。給食室を炊き出しの拠点とするためには、プロパンガスへの切替設備費用の問題や学校特有の調理器具を扱える人材の確保など、課題解決に向け時間をかけて検討する必要がある。	
き：公約どおりの実現は難しいものの代替方法により実施するもの ・具体的な代替策		

「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査報告書

(令和7年6月末 現在)

分類番号／項目	Ⅲ－５－０５	５．区民のいのち・くらしを大切に。
担当課名	防災課	
公約の内容	○災害時に重要なことは水の確保です。杉並区の小中学校には、井戸が残っているところも少なくありません。あらためて区内を調査し、井戸を掘れるところは災害時のための井戸を掘ることを区として進めます。	
令和4年調査 (さとこビジョン仕分け)	区分	区分の意味
	Ｂ	期間を区切って（おおむね令和5年度までの間に）これまでの取り組みの検証等を行い、今後の方針を決定すべきもの
令和6年1月調査	区分	区分の意味
	３	令和6年度以降も引き続き検討するべきもの
令和6年6月調査	区分	区分の意味
	エ	令和6年度6月末までに一部実現したもの
令和7年6月調査	区分	区分の意味
	い お	令和5年度までに実現したもの 令和7年度末までに一部実現が見込まれるもの
あ：岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの ・ 具体的な取組と実績		
い：令和5年度までに実現したもの う：令和6年度までに実現したもの ・ 具体的な取組と実績	令和6年2月に馬橋公園の拡張工事に伴い、新たに防災井戸を設置した。 区立の小・中学校に設置されている防災井戸の一斉点検を実施し、不具合等が確認された15か所の井戸について改修を実施した。	
え：令和7年度末までに実現が見込まれるもの ・ R7年度末までに見込まれる実績		
お：令和7年度末までに一部実現が見込まれるもの ・ 一部実現の具体的な取組と実績	荻窪地域区民センター改修工事に伴い新たに防災井戸を設置することを決定し、令和7年度当初予算に計上した。（竣工は令和8年度予定）	
か：実現に向けて引き続き検討するべきもの ・ 検討する理由 ・ 具体的な検討の方向性		
き：公約どおりの実現は難しいものの代替方法により実施するもの ・ 具体的な代替策		

「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査報告書

(令和7年6月末 現在)

分類番号／項目	Ⅲ－５－０６	５．区民のいのち・くらしを大切に。
担当課名	防災課	
公約の内容	○災害時避難について、避難所・避難施設の確保、災害弱者・帰宅困難者・女性・高齢者に配慮した避難施設整備に取り組みます。また、自宅に留まる「自宅避難者」にも食事や食品、支援物資の配布できる仕組みを作ります。	
令和4年調査 (さとこビジョン仕分け)	区分	区分の意味
	D	すでに実施しているもの
令和6年1月調査	区分	区分の意味
	4	岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの
令和6年6月調査	区分	区分の意味
	ア	岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの
令和7年6月調査	区分	区分の意味
	あ	岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの
あ：岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの ・ 具体的な取組と実績	支援が必要な自宅避難者については、震災救援所に登録をしてもらうことで、食品や支援物資の配布を含む必要な支援を行うこととしている。	
い：令和5年度までに実現したもの う：令和6年度までに実現したもの ・ 具体的な取組と実績		
え：令和7年度末までに実現が見込まれるもの ・ R7年度末までに見込まれる実績		
お：令和7年度末までに一部実現が見込まれるもの ・ 一部実現の具体的な取組と実績		
か：実現に向けて引き続き検討するべきもの ・ 検討する理由 ・ 具体的な検討の方向性		
き：公約どおりの実現は難しいものの代替方法により実施するもの ・ 具体的な代替策		